

令和4年度 港区立南山小学校経営計画

令和4年 4月 1日

教育目標 : ○ じょうぶで明るい子 ○ よく考え 最後までやりぬく子 ○ 友だちとなかよく協力する子

○目指す学校像 ・子供一人一人が安心安全に過ごす学校 ・子供一人一人が学力と体力を身に付ける学校 ・地域と保護者から信頼される学校 ◎組織の力で課題解決を図る学校 ◎教職員が互いに学び合い、高め合う学校
 ○目指す児童像 ◎自ら学び、考え、判断し、表現できる子 ・友達との関わりながら学ぶ子 ・自他の生命を尊重し、思いやりのある子 ・進んで運動し、親しむことができる子 ・学校や地域を愛し、他者と豊かに関わる子
 ○目指す教師像 ・公教育を担う教師の誇りと自覚、研ぎ澄まされた人権感覚を有する教師 ・愛情と熱意にあふれ、常に児童理解に努める教師 ◎高い専門性と豊かな人間性を備えた学び続ける教師

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	【教員】取組に関する目標及び数値	【児童・保護者】成果に関する目標及び数値	取組みの具体例
確かな学力	新しい時代に必要となる資質・能力の育成と学習評価の充実を図るため、主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善により、児童一人一人に質の高い学びを実現する。	児童が安心できる学級経営・専科経営を土台として、児童一人一人に学力を付けることを目的とし、その必要な手立てを組織的・計画的に取り組む。	・南山スタイル（自分の考えをもつ→考えを広げ深める相互交流→ふりかえり）に全校で取り組み、学びに向かう意欲を高めるとともに、安心して学習に取り組める学習集団をつくる。	4 全学級が南山スタイルを実施	4 安心して発言・発表ができる児童90%以上	・南山スタイル ・学びのスタンダード ・少人数指導、人的支援の活用 ・効果的な発問や板書の工夫 ・学年・学級経営 専科経営 ・学力調査等の活用、分析 ・区・都・国の研修 ・研究授業 ・自己評価や相互評価の工夫 ・OJTの充実 ・地域の教育資源と人材の活用 ・企業や地域資源の活用 ・デジタル教科書やICTの活用 ・学習形態の工夫 ・プログラミング教育
				3 90%以上の学級が実施	3 安心して発言・発表ができる児童80%以上	
				2 80%以上の学級が実施	2 安心して発言・発表ができる児童80%未満	
				1 実施した学年80%未満	1 安心して発言・発表ができる児童70%以下	
			・年間指導計画に基づき週の指導計画や個別の指導計画を活用し、児童にとって日々の授業が「分かる」「できる」「楽しい」と実感できるようにする。	4 全学級が計画を実施	4 授業が分かるという児童90%以上	
				3 90%以上の学級が実施	3 授業が分かるという児童80%以上	
				2 80%以上の学級が実施	2 授業が分かるという児童80%未満	
				1 実施した学級が80%未満	1 授業が分かるという児童70%以下	
			・相互交流による「学び合い」「認め合い」の形態を授業に計画に位置付け、思考力、判断力、表現力を育む授業の充実を図る。	4 全学級が取組を実施	4 表現することが楽しい児童90%以上	
				3 90%以上の学級が実施	3 表現することが楽しい児童80%以上	
				2 80%以上の学級が実施	2 表現することが楽しい児童80%未満	
				1 実施した学級が80%未満	1 表現することが楽しい児童70%以下	
豊かな心	人権教育を基本とし、児童一人一人の道徳性を培うとともに、健康で安心・安全な学校生活を送る。	道徳教育を推進し、生命尊重や他を思いやる心の育成を図るとともに、規律や規範意識の向上を図る。	・生活指導の月目標や学校生活のきまりについて全校で取り組み、安全に生活するためのルールを守り、組織的な指導体制を築き、指導の充実を図る。	4 全学級が計画を実施	4 月目標や学校のきまりを守る子が90%以上	・あいさつ運動 ・月目標 学校のきまり ・授業の始めと終わりのあいさつ ・話の聞き方、よい姿勢 ・字をていねいに書く ・保幼中との連携 ・キャリアパスポートの利活用 ・たてわり班活動 ・国際学級との交流学习 ・教材研究と教材の工夫 ・副読本、都教材の活用 ・地域人材の活用 ・適正な評価 ・いじめ防止基本方針 ・人権教育プログラムの活用 ・SC との連携、hyper-QU の活用 ・学校生活アンケートの活用
				3 90%以上の学級が実施	3 月目標や学校のきまりを守る子が80%以上	
				2 80%以上の学級が実施	2 月目標や学校のきまりを守る子が80%未満	
				1 実施した学級が80%未満	1 月目標や学校のきまりを守る子が70%以下	
			・児童理解に努め、教育活動で達成感や達成感を得るとともに、異学年や地域の方等との関わりを通して互いを認め、尊重する心を育てる。	4 全学級が計画を実施	4 自分や友達が大切と思う児童90%以上	
				3 90%以上の学級が実施	3 自分や友達が大切と思う児童80%以上	
				2 80%以上の学級が実施	2 自分や友達が大切と思う児童80%未満	
				1 実施した学級が80%未満	1 自分や友達が大切と思う児童70%以下	
			・ねらいを大切にし、考え、論議する道徳の授業の工夫と改善に努める。 (意見交換の場の設定と授業時数、板書)	4 全学級が計画を実施	4 自分や他者の心について考え、表現できた児童90%以上	
				3 90%以上の学級が実施	3 自分や他者の心について考え、表現できた児童80%以上	
				2 80%以上の学級が実施	2 自分や他者の心について考え、表現できた児童80%未満	
				1 実施した学級が80%未満	1 自分や他者の心について考え、表現できた児童70%以下	
たくましい心と体	体力の向上と健康の保持増進を図り、元気にたくましく生活できる、心身共に健康な児童を育てる。	体育の授業や行事等を通して運動に親しむとともに、オリンピック・パラリンピック教育を通じて、体力の向上や健康の保持増進を図る。	・体育の授業改善を図り、運動の「量と質」を確保するとともに、体力テストの結果を体力づくりに活用する。	4 全学級が計画を実施	4 体育や運動が楽しい児童90%以上	・体育科指導での教材研究 ・実技研修会、OJT ・体力テストの活用 ・体力アップタイムと継続的な運動 ・アスリートを招いた授業や交流 ・食育の推進 企業との連携 ・健康教育の保持増進 ・家庭や校医との連携 ・防災教育の充実 ・防災ノートと安全ノートの活用 ・3.11を忘れない集会 ・関係機関との連携 ・安全指導、安全点検
				3 全学級が90%実施	3 体育や運動が楽しい児童80%以上	
				2 全学級が80%実施	2 体育や運動が楽しい児童80%未満	
				1 全学級が80%未満	1 体育や運動が楽しい児童70%以下	
			・アスリートとの交流や企業との連携を通じて、スポーツや運動に親しみ健康を大切にする関心や意欲を高める。	4 全学級が計画を実施	4 交流が楽しいと感じる児童90%以上	
				3 全学級が計画を90%実施	3 交流が楽しいと感じる児童80%以上	
				2 全学級が計画を80%実施	2 交流が楽しいと感じる児童80%未満	
				1 全学級が計画を80%未満	1 交流が楽しいと感じる児童70%以下	
			危険を予知したり、回避したりできる能力を身に付けるため、防災教育と安全教育の充実を図る。	4 全学級が計画を実施	4 安全を意識して生活できた割合90%以上	
				3 全学級が計画を90%実施	3 安全を意識して生活できた割合80%以上	
				2 全学級が計画を80%実施	2 安全を意識して生活できた割合80%未満	
				1 全学級が計画を80%未満	1 安全を意識して生活できた割合70%以下	

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	【教員】取組に関する目標及び数値	【児童・保護者】成果に関する目標及び数値	取組みの具体例
特別支援教育の推進	特別支援教室の児童の社会的自立を目指し、障害の状況や特性に応じた指導内容・方法の工夫と充実を図る。また、通常の学級に在籍している支援が必要な児童に対して指導法の改善と充実を図る。	障害の状況や特性に応じた指導の充実を図るため、一人一人の実態を踏まえた教育支援計画の作成や個別の指導計画に基づいた指導を組織的に進める。通常の学級にいる児童の困り感を的確に把握し、巡回指導を通じて、指導・支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の指導計画に基づいた学習を積極的にすすめ、相互理解や心の交流を図り、楽しい学校生活が送れるようにする。 ・保護者や在籍学級、専門家等と困り感を共有するなどの連携を深め、児童一人一人の課題に応じた指導や支援を行う。 ・特別支援教育の視点からの支援体制や環境を整え、児童が安心して学習に取り組めるようにする。 	4 全学級が計画と取組を実施	4 学校生活が楽しい児童 90%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・教科学習の工夫 ・宿泊行事 ・委員会活動、クラブ活動 ・交流給食 ・ステップとの連携 ・個人面談、テーマ別保護者会 ・月1回以上の校内特支委員会 ・特別支援教育コーディネーター ・特別支援教室専門員・巡回指導員、巡回心理士、学習支援員との報告、連絡、相談 ・個別の教育支援計画の活用 ・学びのスタンダード (話の聞き方・姿勢・あいさつ他) ・個別指導と小集団指導の効果的活用
				3 90%以上の実施	3 学校生活が楽しい児童 80%以上	
				2 80%以上の実施	2 学校生活が楽しい児童 80%未満	
				1 実施が80%未満	1 学校生活が楽しい児童 70%以下	
				4 全学級等が計画と取組を実施	4 指導への保護者満足度 90%以上	
				3 90%以上の学級等が実施	3 指導への保護者満足度 80%以上	
				2 80%以上の学級等が実施	2 指導への保護者満足度 80%未満	
				1 実施した学級が80%未満	1 指導への保護者満足度 70%以下	
				4 全学級が計画と取組を実施	4 安心して学習に取り組めた児童 90%以上	
				3 90%以上の学級が実施	3 安心して学習に取り組めた児童 80%以上	
				2 80%以上の学級が実施	2 安心して学習に取り組めた児童 80%未満	
				1 実施した学級が80%未満	1 安心して学習に取り組めた児童 70%以下	
信頼される学校づくり	保護者や地域との連携を重視するとともに、学校教育活動を広く公開し、学校に対する信頼を強固なものにする。	学校行事や学校公開、開かれた学校づくりを組織的に実施するとともに、地域や保護者と連携した事業に積極的に参加する。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の成長や努力がわかるよう、体育的行事や文化的行事、地域の教育力活用に向けた計画及び実施内容を工夫する。 ・学校公開、保護者との面談、日常的な連絡等を通して、保護者が学校に相談しやすい環境や体制をつくる ・ホームページや学校だより、通知等の内容を充実させ、タイムリーかつ、分かりやすいものにする。 	4 全学級が計画と取組を実施	4 保護者の満足度 90%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校行事 ・地域の方との交流 ・和作法、茶道、和楽器、染小紋など ・キャリアパスポートの利活用 ・テーマ別保護者会の設定 ・授業参観、学校公開 ・PTAとの連携 ・学校運営協議会の運営 ・SCとの連携 ・ホームページの工夫 ・学年、学級、専科だより等 ・随時更新 ・一斉メール
				3 90%以上の実施	3 保護者の満足度 80%以上	
				2 80%以上の実施	2 保護者の満足度 80%未満	
				1 実施が80%未満	1 保護者の満足度 70%以下	
				4 全学級等が計画と取組を実施	4 学校に相談しやすい保護者 95%以上	
				3 90%以上の学級等が実施	3 学校に相談しやすい保護者 90%以上	
				2 80%以上の学級等が実施	2 学校に相談しやすい保護者 80%以上	
				1 実施した学級が80%未満	1 学校に相談しやすい保護者 80%未満	
				4 全学級が計画と取組を実施	4 保護者の満足度 90%以上	
				3 90%以上の学級が実施	3 保護者の満足度 80%以上	
				2 80%以上の学級が実施	2 保護者の満足度 70%以上	
				1 実施した学級が80%未満	1 保護者の満足度 70%未満	